

# 事故対策委員会

リハビリテーション部  
～ 2020年度上半期 ～

2021年3月25日

リハビリテーション部

事故対策委員

古江 伸志

# 事故、ヒヤリハットの発生状況（2019年度通年比）

	2019年度 通年			2020年度 上半期	
	ヒヤリ ハット	事 故		ヒヤリ ハット	事 故
転 倒	17	19		9	20
身体事故		8		1	5
安全対策	10	4		2	1
スケジュール	17	16		16	1

# 【2020年度上半期】

## 事 故

転 倒	20件
歩行時	9件
着座動作時	5件
端坐位時	3件
移乗動作時	2件
立ち上がり動作時	1件

転倒以外の身体	5件
移乗時の表皮剥離	3件
リハ実施時の表皮剥離	1件
ADL訓練：包丁での裂傷	1件

リハスケジュール	1件
患者への変更連絡の忘れ	1件

安全対策	1件
ミトン除去時のチューブ抜去	1件

# 【2020年度上半期】

## ヒヤリハット

転倒	9件
歩行時	3件
立ち上がり動作時	2件
着座動作時	2件
立位動作時	1件
移乗動作時	1件

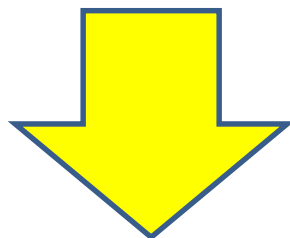
転倒以外の身体	1件
A D L 訓練 包丁動作	1件

リハスケジュール	16件
実施時間の忘れ (伝達、連絡、実施)	12件
実施時間の間違い (伝達、連絡、実施)	4件

安全対策	2件
ベッド柵忘れ	1件
バックル固定忘れ	1件

## 事故減少に向けて

**(軽症患者でも) 脳や運動器にはダメージが**



**突発的・急激な耐久性の低下や不安定**

- 安定した独歩の患者でも「次の瞬間転ぶかも！」の意識
- 転倒を念頭に置いた立ち位置や姿勢(手を後ろに組まない)
- 端坐位でやむを得ず患者から離れる際は、近くのセラピストに見守りを依頼する

# 事故減少に向けて

## ■スケジュールの変更は

- ・患者のスケジュール、自分のスケジュール、  
電子カルテの「三位一体で」で



慌ただしい時は、逆に意識して落ち着いて行動する  
軽微な仕事を後回しにしない（仕事の手順、組み立て）

## ■調理訓練など、普段と異なる不慣れな場面では、 あらかじめ場所や物の位置を確認しておく



行動予測、危険予測